

基本課題Ⅱ 教育・学習（男女平等意識をつくる）

目標3 男女平等の視点に立った意識改革と社会制度・慣行の見直し

施 策	具 体 的 な 施 策	実 施 状 況	男女共同参画の視点	担当課
<p>(1) 男女平等意識をつくるための啓発活動の充実</p>	<p>①啓発事業の充実 男女共同参画社会、社会的性別（ジェンダー）にとらわれない環境づくりをテーマに講演会やシンポジウム等を開催し広く市民の参画を求めるとともに理解を深めるための啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座、シンポジウム、イベントの実施 ・広報紙等による啓発 	<p>・講座、シンポジウム、イベントの実施 次の啓発事業を実施した。</p> <p>講座の開催 2月5日アミュゼ柏で開催したシンポジウム「仕事も家庭も地域も楽しむ」において6つの講座を行った。</p> <p>講演会の開催 2月5日アミュゼ柏で開催。「ワーク・ライフ・バランスしたいあなたに～やりたいやれる やってみよう～」をテーマに NPO 法人フローレンス代表の駒崎弘樹さんの講演、働く男女（ひと）と家庭に優しい企業表彰を実施した。参加者166人。</p> <p>情報紙づくり講座 市民編集委員を募集し、情報紙の企画・編集方法等を学んだ。講座終了後は男女共同参画社会をめざす情報紙「フリートーク」を協働して発行した。（参加者数2人）</p>	<p>1, 2, 3, 4, 5</p>	<p>男女共同参画室</p>

		<p>・広報紙等による啓発 情報紙「フリートーク」の発行 市民編集委員の企画・編集により、平成22年10月に No.38 (特集「女性の生涯を通じた健康」)、平成23年3月に No.39 (「ワーク・ライフ・バランス」「男性の子育て」)を発行。広報かしわに折り込んで配布。</p> <p>参画 eye による啓発 柏市インターネット男女共同参画推進センターにて、さまざまな情報発信を行った。22年度トップページアクセス件数は、49,518件。</p>	1, 2, 3, 4, 5	男女共同参画室
	<p>②男女平等に関する条約、法令等の周知 男女平等社会の実現に向け、法や制度等の積極的な活用促進と理解を深めるための啓発に努めます。</p> <p>・広報紙等による法令等の周知 女子差別撤廃条約 憲法 男女共同参画社会基本法 男女雇用機会均等法 民法 育児・介護休業法 国籍法 DV防止法 年金制度</p> <p>・法制度に関する学習機会の充実</p>	<p>・広報紙等による法令等の周知 参画 eye の「キーワード集」で関係法令等を掲載している。また、「参画ニュース」や「資料リンク」にて法令・制度の改正等の記事を紹介している。</p>	2, 4, 5	男女共同参画室
	<p>③男女平等に関する研究と情報収集・提供 男女間格差や偏りを把握するため市民を対象に、男女平等に関する意識を調査・分析しその結果を各種事業に反映させていきます。</p> <p>・男女平等に関する意識調査の実施 ・男女別統計に関する情報収集</p>	<p>・男女平等に関する意識調査の実施 平成21年度に意識調査を実施。今年度は実施しなかった。調査結果を活用し、情報紙や企画展示などを行い、柏市の状況について情報提供した。</p> <p>・男女別統計に関する情報収集 さまざまな分野における男女別の統計に関する情報収集を常に行い、参画 eye に掲載している。</p>	<p>2, 4, 5</p> <hr/> <p>2, 4, 5</p>	<p>男女共同参画室</p> <hr/> <p>男女共同参画室</p>

<p>(2) 男女平等の視点に立つ行政職員の育成</p>	<p>①職員研修の実施 あらゆる施策や事業を男女平等の視点に立って推進していくための職員研修を充実します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性問題に関する職員研修の充実 ・セクハラ防止に関する研修の充実 ・次世代育成支援対策推進法の規定による柏市特定事業主行動計画に基づく研修の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性問題に関する職員研修の充実 1 級職員（48 人）を対象に、「男女共同参画入門」というテーマで、内部講師（男女共同参画室職員）による研修を実施した。 ・セクハラ・パワハラ防止に関する研修の充実 6 級職員（66 人）を対象に、外部講師による研修を実施した。 ・次世代育成支援対策推進法の規定による柏市特定事業主行動計画に基づく説明会の充実 同計画に基づく「産前休暇取得予定者説明会」を5 回開催し、対象職員及びその配偶者 43 人に対し、育児出産・育児に関する各種制度の説明等を行った。 	<p>2, 3, 4</p>	<p>人事課</p>
------------------------------	---	--	----------------	------------

	<p>②性別にとらわれない職員の採用・配置 性別にとらわれない男女職員の登用, 女性職員の職域拡大や能力が発揮できる機会の確保等に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性別にとらわれない職員の採用 ・女性職員の積極的な職務配置 	<p>・性別にとらわれない職員の採用 平成23年4月1日付けで, 男性46人・女性46人の職員を採用した。</p> <table border="1" data-bbox="967 308 1400 898"> <thead> <tr> <th></th> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般行政(上級)</td> <td>33</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>一般行政(初級)</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>土木技師(上級)</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>電気技師(上級)</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>保育士(中級)</td> <td>1</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>獣医師(上級)</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>保健師(上級)</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>精神保健福祉士(上級)</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>栄養士(中級)</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>46</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table> <p>・女性職員の積極的な職務配置 平成23年4月1日付けで, 女性職員を新たに主幹職に20人, 副参事職に5人, 技監に1人をそれぞれ配置した。</p>		男性	女性	一般行政(上級)	33	16	一般行政(初級)	3	6	土木技師(上級)	6	1	電気技師(上級)	2	0	保育士(中級)	1	10	獣医師(上級)	0	1	保健師(上級)	0	8	精神保健福祉士(上級)	0	1	栄養士(中級)	1	3	合計	46	46	1	人事課
	男性	女性																																			
一般行政(上級)	33	16																																			
一般行政(初級)	3	6																																			
土木技師(上級)	6	1																																			
電気技師(上級)	2	0																																			
保育士(中級)	1	10																																			
獣医師(上級)	0	1																																			
保健師(上級)	0	8																																			
精神保健福祉士(上級)	0	1																																			
栄養士(中級)	1	3																																			
合計	46	46																																			
(3) 社会制度・慣行の見直し	<p>①社会制度・慣行の見直し 社会制度・慣行について, 男女平等の視点に立って調査研究し, 社会的合意を得ながら必要に応じて関係機関へ働きかけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会制度・慣行の調査研究 	<p>・社会制度・慣行の調査研究 インターネットやその他メディアを通して, 情報を収集, 調査研究を行った。また, 参画 eye において, 関係情報を提供した。</p>	4, 5	男女共同参画室																																	
			1	人事課																																	

目標4 あらゆる場での男女平等教育の推進

施策	具体的な施策	実施状況	男女共同参画の視点	担当課																		
<p>(1) 家庭教育における男女平等意識の啓発</p>	<p>①男女平等意識の啓発 男女平等の視点に立って家庭での教育が行われるよう啓発に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級等の充実 ・広報紙等による啓発 	<p>・家庭教育学級等の充実 各近隣センターで次の講座を開催した。</p> <table border="1" data-bbox="987 389 1473 954"> <thead> <tr> <th>講座名(近隣センター名)</th> <th>参加人数</th> <th>保育</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育児力アップ講座「母チャンネル」(旭町)</td> <td>14人 (女性)</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>光ヶ丘子育てセミナー「おやおや」～仲間の中で育つ子に(光ヶ丘)</td> <td>9人 (女性)</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>高田子育てセミナー「ともに生きる☆ともに育つ」(高田)</td> <td>25人 (女性)</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>子育てママ☆リフレッシュ講座</td> <td>34人 (女性)</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>子育てセミナーますお</td> <td>28人 (男性7 女性21)</td> <td>有</td> </tr> </tbody> </table>	講座名(近隣センター名)	参加人数	保育	育児力アップ講座「母チャンネル」(旭町)	14人 (女性)	有	光ヶ丘子育てセミナー「おやおや」～仲間の中で育つ子に(光ヶ丘)	9人 (女性)	有	高田子育てセミナー「ともに生きる☆ともに育つ」(高田)	25人 (女性)	有	子育てママ☆リフレッシュ講座	34人 (女性)	有	子育てセミナーますお	28人 (男性7 女性21)	有	1	近隣センター
	講座名(近隣センター名)	参加人数	保育																			
育児力アップ講座「母チャンネル」(旭町)	14人 (女性)	有																				
光ヶ丘子育てセミナー「おやおや」～仲間の中で育つ子に(光ヶ丘)	9人 (女性)	有																				
高田子育てセミナー「ともに生きる☆ともに育つ」(高田)	25人 (女性)	有																				
子育てママ☆リフレッシュ講座	34人 (女性)	有																				
子育てセミナーますお	28人 (男性7 女性21)	有																				
	<p>・広報紙等による啓発 特に家庭教育を意識した啓発は行っていないが、シンポジウムや情報紙、参画eye等で、家庭教育に関する講座や情報掲載を行った。</p>	4, 5	男女共同参画室																			

(2) 保育園・市立幼稚園における男女平等教育の推進	①男女平等教育・保育の推進 性別にとらわれず個性や能力が伸ばせる環境づくりに努め、保育士等への啓発・研修を実施します。 ・性別にとらわれない教育・保育 ・講座の開催 ・保育士、幼稚園教諭を対象にした研修の開催	・性別にとらわれない教育・保育 日々の保育の中で性別にとらわれない保育を実施している。 ・講座の開催 柏市内幼稚園教諭・保育士及び柏市立小中学校教職員を対象に、参加全職員の資質向上を目指し、教育課題研修講座（6講座）を開催した。保育関係の講座も開設したが、特に男女平等教育に絞った内容は実施していない。	5	保育課
	②隠れたカリキュラムの見直し 保育士や保護者の何げない言葉かけや行動、慣行により、必要以上に社会的性別（ジェンダー）意識を助長しないよう「隠れたカリキュラム」の点検、見直しに努めます。 ・隠れたカリキュラムの点検、見直し	・隠れたカリキュラムの点検、見直し 日々の保育では男女の区別なく様々な体験をさせ、ひとりひとりを大切に、性別にとらわれない保育を実施している。 市立幼稚園の活動に関して、隠れたカリキュラムの点検と見直しを行った。男女の区別することなく、様々な活動が行われている。 賞品や持ち物の色を選択する際には、一人一人の希望が通るように配慮している。 行事等で代表を選ぶ際には、男女の数が均等になるように配慮した。 行事の開催について、両親が参加しやすいように土曜日に設定した。	1, 2, 3, 4, 5 1, 2, 3, 4, 5	保育課 教育研究所
(3) 学校における男女平等教育の推進	①男女平等教育の推進 人権尊重や男女平等の意識を育て、性別にとらわれず個性を尊重した教育・指導に努めます。 ・性別にとらわれない教育 ・副読本等の作成・活用	・性別にとらわれない教育 啓発資料「柏市『男女共同参画をめざす教育』」を市立各小中学校に配布することにより男女平等教育の啓発を図った。	2, 3, 4	教育研究所

	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員対象の男女平等教育研修の実施 ・多様な生き方を選択できる進路指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・副読本等の作成・活用 啓発資料を配布した。また、授業実践をもとに作成した「柏市男女平等教育実践指導事例集Ⅰ、Ⅱ」の活用について啓発を図った。教職員対象の研修会等においても事例集の活用を促した。 	2, 3, 4	教育研究所
		<ul style="list-style-type: none"> ・教職員対象の男女平等教育研修の実施 教職員対象の指導課主催柏市人権尊重教育研修会において、『学校における人権教育と男女平等教育』というタイトルで、柏市の施策・教育委員会や学校現場での取り組みを紹介し、今後も継続して取り組むよう啓発を行った。 ・多様な生き方を選択できる進路指導 市の意識調査や国の学校教育に関する男女平等の実態調査について学んだ。 	2, 3, 4	教育研究所
	<p>②隠れたカリキュラムの見直し 学習教材や児童・生徒の教育のなかで、必要以上に社会的性別（ジェンダー）意識を是認したり、男女を分けたりしている慣行等についての点検、見直しを図っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隠れたカリキュラムの点検、見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・隠れたカリキュラムの点検、見直し 啓発資料「柏市『男女共同参画をめざす教育』」で、隠れたカリキュラムの点検と見直しについて例を挙げて示すとともに、「柏市男女平等教育実践事例集」の活用を呼びかけた。 	2, 3, 4	教育研究所

<p>(4) 社会における 男女平等に関する 生涯学習の推進</p>	<p>①男女平等に関する学習機会の充実 男女平等の視点に立った学習ができる よう学習機会の充実を図ります。 ・男女平等に関する学習資料・情報の提供 ・女性問題講座、男性問題講座の開催</p>	<p>・男女平等に関する学習資料・情報の提供 女性学・男性学、ワークライフバランス、外国の 諸事情、法令関係の資料を収集し、市民の利用に供 した。男女共同参画週間や女性に対する暴力をなく す運動期間、また、男女共同参画室主催シンポジウ ムの際に、ロビーにて特集展示を行い、また、ブッ クリスト作成等に協力した。また、本館で終了した 展示物を分館にまわし、分館においても展示を実施 した。</p> <p>情報紙「フリートーク」、シンポジウム、参画eye 等、参画室で行っている事業の多くで男女平等に関 する学習資料・情報の提供を行った。</p>	<p>3, 4</p> <p>1, 2, 3, 4, 5</p>	<p>図書館</p> <p>男女共同参画室</p>
--	---	---	----------------------------------	---------------------------

		<p>・女性問題講座、男性問題講座の開催 各近隣センターで次の講座を開催した。</p> <table border="1" data-bbox="974 268 1489 630"> <thead> <tr> <th>講座名（近隣センター名）</th> <th>男性(人)</th> <th>女性(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女性講座 柏乙女伝～オト・メ目線で柏を探る。柏の夜明けは近いわよ～(酒井根)</td> <td>0人</td> <td>全5回 延べ35人</td> </tr> <tr> <td>笑って 健康♪～脳トレ・心トレ・体トレ(増尾)</td> <td>14人</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ講座「自分たちで探す・作る定年後～60歳代は人生の華～(布施)</td> <td>9人</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table> <p>中央公民館で次の講座を開催した。</p> <table border="1" data-bbox="974 710 1489 957"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育講座</td> <td>全3回 延べ37人</td> </tr> <tr> <td>親子ふれあい広場講座</td> <td>講座数11 992人</td> </tr> <tr> <td>パソコン講座</td> <td>137コマ 3053人</td> </tr> <tr> <td>子ども体験教室</td> <td>全3回 延べ420人</td> </tr> <tr> <td>女性セミナー</td> <td>延べ116人</td> </tr> </tbody> </table> <p>女性セミナーの開催 生涯学習の観点に立ち 女性がより輝き充実した生活を送るためにも この地域の方々と学びふれあい さらに自分を磨きながら良好な人間関係を築く能力を養うため 女性セミナーを開催 学習テーマ「自分を磨いて輝きのある地域へ」全7回 実定員32名に対し 応募26名で開講 延べ148名が出席</p>	講座名（近隣センター名）	男性(人)	女性(人)	女性講座 柏乙女伝～オト・メ目線で柏を探る。柏の夜明けは近いわよ～(酒井根)	0人	全5回 延べ35人	笑って 健康♪～脳トレ・心トレ・体トレ(増尾)	14人	28人	コミュニティ講座「自分たちで探す・作る定年後～60歳代は人生の華～(布施)	9人	7人	講座名	人	食育講座	全3回 延べ37人	親子ふれあい広場講座	講座数11 992人	パソコン講座	137コマ 3053人	子ども体験教室	全3回 延べ420人	女性セミナー	延べ116人	<p>1, 4</p> <p>1, 4, 5</p> <p>5</p>	<p>近隣センター</p> <p>中央公民館</p> <p>沼南公民館</p>
講座名（近隣センター名）	男性(人)	女性(人)																										
女性講座 柏乙女伝～オト・メ目線で柏を探る。柏の夜明けは近いわよ～(酒井根)	0人	全5回 延べ35人																										
笑って 健康♪～脳トレ・心トレ・体トレ(増尾)	14人	28人																										
コミュニティ講座「自分たちで探す・作る定年後～60歳代は人生の華～(布施)	9人	7人																										
講座名	人																											
食育講座	全3回 延べ37人																											
親子ふれあい広場講座	講座数11 992人																											
パソコン講座	137コマ 3053人																											
子ども体験教室	全3回 延べ420人																											
女性セミナー	延べ116人																											

<p>②学習環境の整備</p> <p>様々なニーズに応じて学習機会が確保されるよう、開催日時等に配慮し容易に学習できる条件整備や学習プログラムの充実に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時等への配慮 ・開催時の保育、介護サービスの充実 ・学習プログラムの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日時等への配慮 <p>両親学級など、男性の参加を促す講座等では土曜日に開催するなど、開催日時に配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時の保育、介護サービスの充実 <p>男女共同参画シンポジウム、市民編集委員講座等で保育サービスを実施した。</p>	4	関係部署
	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プログラムの充実 <p>生涯学習まちづくり出前講座の実施 市民からの依頼により市職員等を派遣し、市の施策や担当業務の説明を行う。(38件、延べ1,142人)</p> <p>生涯学習ガイドの発行 庁内、民間等の学習機会情報を冊子にし、2400部印刷、社会教育施設、近隣センター等で配布した。</p> <p>生涯学習ボランティアシステム(学んだ知識や技術を活かしてボランティア活動をする人材バンクシステム)による活動は324件であった。</p>	5	生涯学習課
	<ul style="list-style-type: none"> ・母子の自立支援 <p>母子自立支援プログラム策定事業(就業支援)として、初心者向けパソコン講座を実施。就業相談支援としてハローワーク松戸へ同行した。</p>	1, 4	児童育成課